

■物件撮影のポイント（ビデオ編）

- ⑥ベランダがある場合は、ベランダの床と手すりの状態と、物干しなどの設備や屋根の有無も撮りましょう。そして、ベランダから見える景色(270度の横のスライド)も撮ってください。
- ⑦庭の撮影は、三脚を使い270度位の横のスライドで撮ります。柵がある場合は、柵の中から撮ります。庭のオブジェなどは、2秒位の静止画で撮ります。最後にできるだけ全体が入るように静止画で2秒位、撮ります。

◆周辺の撮影

- ①周辺は、入口から四方の道を撮ります。約50mを範囲として、周辺にあるコンビニやバス停、スーパー、病院など便利なお店があれば、静止画で撮ります。その物件のPRになります。
- ②撮る時に、ドアのガラスの反射に気をつけましょう。
- ③あまりにも誰もいない状態だと、治安の悪さにもなります。ある程度は、人が入った方がいいと思います。
- ④道路は、手前からゆっくりと先に向かって撮ります。2人組で車からの撮影もいいでしょう。ただし、事故などにはお気をつけください。周辺では、人や車の動きがある場合は、5秒位の静止画でもOKです。